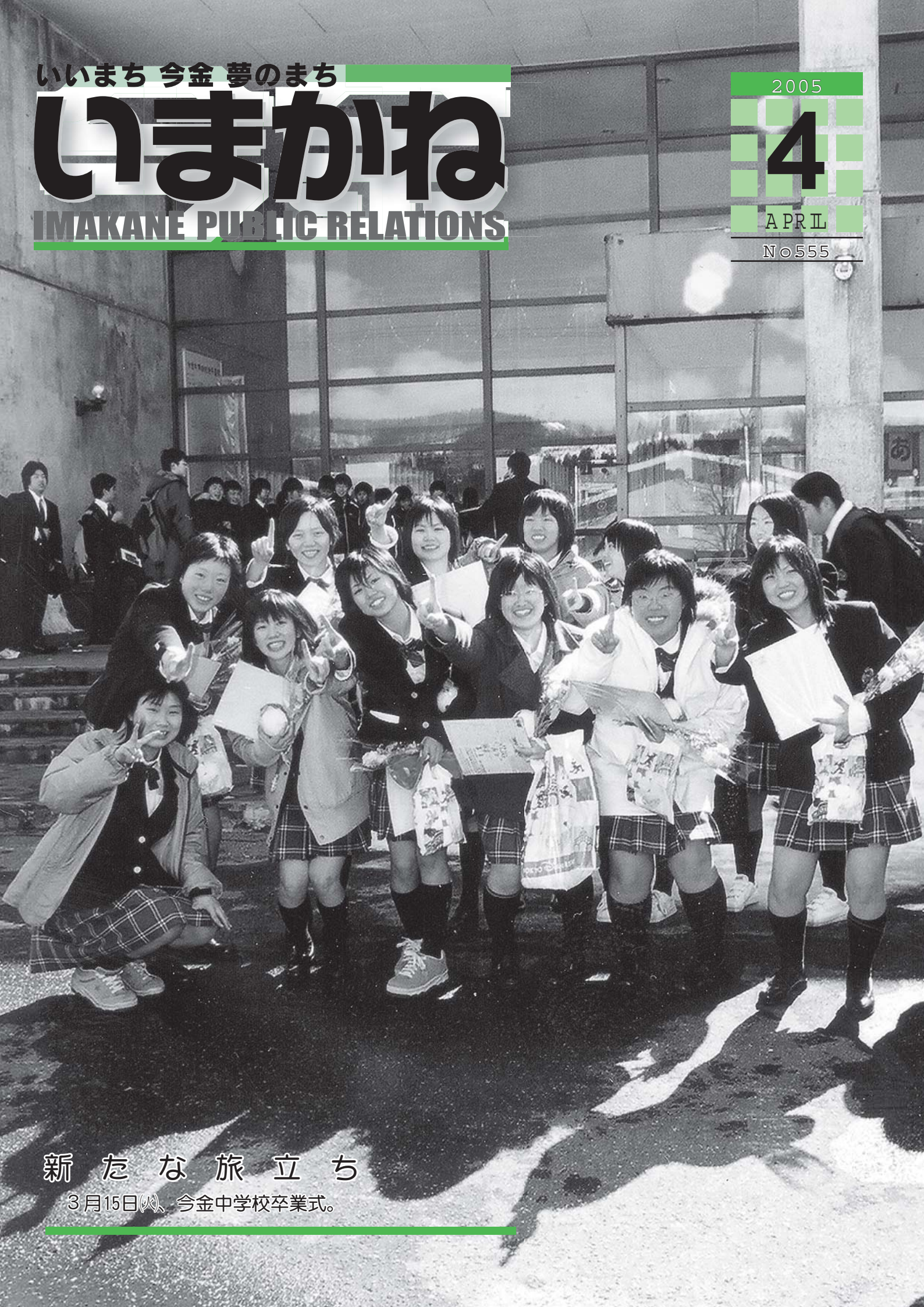
いいまち 今金 夢のまち

# いまかね

IMAKANE PUBLIC RELATIONS

2005
4
APRIL
No.555



## 新たな旅立ち

3月15日(火)、今金中学校卒業式。

# 平成17年度 今金町執行方針 要約



**町政運営の基本的な考え方と平成17年度の主要な施策について申し上げます。**

本町におきましては厳しい財政状況が続く中にあって、町長としての責任を認識し、山積する諸課題への対応、更に、町政運営全般にわたる改善・改革の実施に向け、誠心誠意取り組む決意であります。

町長就任以来、一貫して〝感謝と優しさのあるまちづくり〟に心がけることを信念として、日頃の挨拶と親身で親切な心での対応が行政の基本として、町行政に関わる全ての職員に周知徹底してきているところであります。このことは、第4次総合計画で定めた「人と人心織りなす物語」のまちづくり目標具現に向けた取り組みとなります。

財政事情が悪化していることに伴い、町民の皆様の要望、願いに対し充分にお応えすることが叶わないことを心苦しく思っているところでありますが、引き続き限られた財源を効果的に生かし、更に強靭な行政体制への変革を目指し、持続するまちづくりを確固たるものにしたいと考えています。そのためにも、現況課題の解決と将来の町の在り方を方向づける総合計画後期計画の策定に取り組んで参ります。

## ■総務関係

三役の給料につきましては、平成15年10月から一律5％を削減し、17年度からは更に三役の給料を5％～3％削減する条例案を、また、議会も自ら報酬の減額や町内日当等を廃止した中で、年額報酬委員、日額報酬委員についても、報酬審議会に諮問し、各委員の年額報酬、日額報酬を9％削減する答申を受け、それぞれ条例案を提案させていただきました。

旅費額につきましても見直しを行い、これまで役職の区分等により格差を設けていたものを、特別職も一般職員と同額とし、議会議員、年額・日額報酬委員等についても同額の費用弁償額とすることとし、ご審議賜りたく条例案を提案させていただいております。

庁内における業務改善にも着手しており、民間委託事業における改善案につきましては、プロジェクト検討の結果、平成17年度は3％削減の方針をもって、関係企業のご理解とご協力をお願いし、また、町補助金等の交付団体についても、会議費や旅費等を中心に事業経費の10％程度の補助金削減をお願いし、経費の節減を図って参る所存であります。

職員定数の管理については、定年退職者を全て補充はしないことにより目標値を上回る管理状況としておりますが、今後におきましても道から町村への事務移譲や権限委譲の状況を見極めながら、定数管理の適正化を図って参ります。

第3次今金町行政改革大綱は平成13年度から17年度までの5カ年計画として推進して参りました。本大綱につきましては、終了年度を前倒しし、平成17年度内に第4次大綱を策定することとしておりますが、新大綱からは、計画期間を3年程度とし、情勢に適った内容を目指すとともに、できうる限り目標数値を持ったものとし、一層の行財政改革の推進に努めて参ります。

## ■財政関係

町財政については、三位一体改革による国庫補助負担金や地方交付税の改革、税財源の移譲が不明確であることなど、引き続き極めて厳しい状況が続くものと考えております。

この様な厳しい財政状況ではありますが、町民の期待に応えるため、今金小学校の校舎、屋内体育館改築事業をはじめ、町民福祉、産業振興、道路新設、教育振興等の各分野において新規施策に取り組むなど、積極的な予算編成を行った次第です。

今後は、全職員が徹底した事務事業の見直しや効率的な行財政改革に取組み、減額が可能なものについては、年度の途中からでも予算に反映させるとともに、点検・評価に基づく事業の選択、コストや成果を重視した行政をより一層推進し、活力ある町づくりに努めて参ります。

**各会計の予算**

**○一般会計予算**
53億8，417万2千円

**○国民健康保険特別会計事業勘定予算**
7億9，794万1千円

**○老人保健特別会計予算**
9億3，640万8千円

**○居宅介護支援事業特別会計**
866万8千円

**○介護老人保健施設特別会計予算**
3億8，966万6千円

**○国民健康保険特別会計施設**

**勘定予算**
**7億6，358万2千円**
**○簡易水道事業特別会計予算**
**1億5，623万2千円**
**○公共下水道事業特別会計予算**
**3億8，773万5千円**
**で、総額88億2，440万4千円（前年度対比1億3，333万5千円、1・5％の増）となったところであります。**

## ■企画振興関係

第4次総合計画については、平成17年度で前期5カ年の実施計画が終了となります。このため平成18年度からの後期5カ年の計画策定を、平成18年度の当初予算から各種施策を反映出来るように、策定作業を進めます。

**ふるさと創生基金**については、様々な取り組みのための支援事業として、多くの方々の活用を期待し周知を図ってきたところですが、本年度もより多くの方々の活用に資したいと考えております。

**統計調査**については、5年に一度実施される「国勢調査」を始め各種統計調査が予定されています。何れの調査についても、将来の社会経済対策の重要な基礎資料となることから万全を期して対応してまいります。

**消防、防災行政**については、住民の生命と安全、そして財産を守る行政の責務を果たすため、より高度で専門的な資質の向上を図るため訓練等の充実に努めて参ります。

**〝21〟IMAKANE交流施設**については、国の財政状況、三位一体改革の補助金・地方交付税の削減等が明らかになっている状況から計画実現の難しさを感じているところです。このため、現有施設の改修と利活用することの検討を加え、地方財政計画に起因する今後の財政状況を考えたとき、〝21〟IMAKANE交流施設建設計画を「凍結」したいと考えております。なお、「凍結」については、現有施設活用を前提に、答申書で期待されている施設機能を確保していくことで考えております。

## ■町民課関係

安全・安心・そして健康で快適な環境の実現は、全ての町民の願いであります。

可燃ゴミとして処分されます生ゴミに対しましては、ゴミの減量化や焼却処分における環境負荷が大きいことなどを考慮し、17年度からの5年間の事業として、生ゴミ処理機及び生ゴミ堆肥化容器購入費等への助成を実施致します。生ゴミ処理機については1世帯当たり1台、堆肥化容器については1世帯当たり2台までとし、それぞれ1台当たりの購入価格（消費税除く）に対して、2万5千円と3千円を上限に助成することとしております。

更に、平成13年4月より国の法律制定に伴い、これまでも野外焼却禁止の呼びかけを、広報・回覧等にて周知してきているところですが、より徹底を図る必要があることから、家庭にある焼却炉の廃棄を希望される世帯に対して回収事業を実施することとしております。

次に、北部檜山衛生センター事務組合についてでありますが、この度、事務組合に対して、平成17年1月19日付で久遠郡大成町、瀬棚郡瀬棚町及び同郡北檜山町の廃置分合の申請が3町長の連名で提出され、今後においては、新町「せたな町」として、これまで同様に共同処理を行いたい旨の意向が示されているところであり、本町といたしましても、新町と共同して取り組みをして参る所存でおりますのでご理解を賜りますようお願い申し上げます。



児童福祉についてでありますが、平成15年度の出生率は、全国1・29％、全道1・20％、本町1・48％となっており、年々低下している傾向にあります。

本町においても、実情並びに特性等を考慮しながら、平成17年度からの実施を目指して次世代育成支援対策行動計画書を策定しているところであります。地域における子育て支援等のあり方について目標を定め、直ちに取り組める内容については即時に実施していくこととしております。

## ■保健・福祉関係

住み慣れた地域の中で健康で安心して暮らすことは、町民誰しもの願いであります。到来した長寿社会に対応する取り組みとして、誰もが健やかにいきいきと自立して暮らすことができるように、多様化する福祉ニーズを的確に捉え、心ふれあう温もりのあるまちづくりのためにも、町民と行政の協働による健康づくり、生きがいづくりを推進し、町内会・自治会と共に地域ぐるみで福祉社会の充実に努めなければなりません。

今後も高齢化は更に進むと予想される中、身体虚弱や寝たきりなどで生活支援や介護を必要とする高齢者の増加を未然に防ぐことが必要と考えます。高齢期にある方々が、豊かな知識や経験を生かし、健康で生きがいを持ちながら自立した生活を営めるよう積極的な社会参加を促す環境整備を図るとともに、社会福祉協議会など関係機関・団体との連携を深め、相互の役割分担を明確にし、自立支援や福祉サービス提供など効果的な地域福祉活動や施策の充実を図って参ります。

また、利用者の主体性を尊重した施設として、町内の民間会社により認知症高齢者グループホームがこの3月に開設されたことから、高齢者が安心して生活を営める施設として期待を寄せるとともに、福祉行政との連携協力体制の必要性も考慮しているところであります。

また、平成17年1月から厚生労働省科学長寿研究の補助を受けて、東北文化学園大学芳賀教授を代表とするグループにより高齢者の役割に関する研究が実施されることとなり、今金町がその研究フィールドとして協力する運びとなりました。この研究を通して高齢者の方々の役割やニーズに着目し、積極的に働きかけることは、高齢者の健康度を高め生活の質の向上、更には町全体の活力創造へと結びつくと考えます。現在、町内在住の65歳以上の高齢者を対象に実施した約900件のアンケートについて大学で分析中であり、この結果を今金町の地域健康指標として長期的に捉え、次期策定予定の今金町高齢者保健福祉計画へも生かして参りたいと考えております。

母子保健対策についてでありますが、少子高齢社会は本町においても例外ではなく、出生数は年々減少している現状であります。子どもを健全に育む地域づくりと安心して育児ができる環境づくりを目指して、一連の母子保健事業の展開推進を図り、更なる充実に努めて参ります。

## ■檜山北部広域連合

行政コストの効率化や、より専門的な介護保険の運営を図り早2年が経過いたしました。この間、人件費、物件費等において削減効果を見いだすことができたところであります。

今後においても、広域連合の特殊性や専門性を充分発揮し、介護保険の保険者として的確に住民ニーズに対応することと、介護保険の被保険者が本年度実施される介護保険制度改正によりサービス利用の抑制とならないよう関係機関と充分連携を図って参る所存であります。

ご承知のとおり大成町・瀬棚町・北檜山町の合併に伴い誕生する新町「せたな町」では、本年9月1日から新町において介護保険事業の運営をするとして、広域連合を脱退、解散するとしているところであります。

しかしながら、地方公共団体における財政状況の厳しさが増す中で、時代とともに地域住民の生活圏域は広域化・拡大化し、併せて地方自治体に求められる住民ニーズも高度化、専門化、多様化しております。

今金町、さらに広域連合長として、広域行政の将来在り方や運営を含め、連合議会をはじめ構成町との充分な協議をし、連携を図りながら業務の推進に努めて参る所存であります。

## ■農林業関係

農業振興についてでありますが、農業情勢や社会経済情勢の変化に対応するため、諸課題を克服し、健全な形で維持・発展させ次世代につなげる効率的かつ安定的な農業構造の確立に向けた取り組みを図って参ります。また、営農計画の実践に伴う農業所得の確保と農業者の自主的な趣向に対し、関係機関と連携・調整を図り積極的に支援して参ります。更に、農業共済制度の加入を促進し、災害時の所得補填を図って参ります。

中山間地域等直接支払交付金制度は、平成16年度まで農地の持つ国土保全等多面的機能の維持・向上や遊休農地の適正管理・発生の防止、農業・農村構造の維持を目的に取り組んできたところでありますが、平成17年度以降も、本制度を継続して参ります。





水田農業については、地域水田農業ビジョンを基本に「売れる米づくり」を主眼に置き、転作作物についても、地域水田農業の振興に生産者の意見を反映し、水田農業構造改革交付金を有意義に活用して推進して参ります。平成17年度主食米ガイドラインは、生産量7，023トン・作付け面積1，456ヘクタールとなりました。

酪農・畜産については、家畜糞尿の管理に関する法制化をはじめ様々な課題がありますが、堆肥舎整備・預託牛対策・高原模範牧場草地更新事業の支援・ヘルパー制度・乳質向上対策・肉用牛の優良資質の個体確保等に努めて参ります。

本町酪農の将来像樹立を目標に実施します酪農生産性向上対策事業（調査解析）については、酪農家が将来にわたり営農が持続できる環境の整備を目指し、生産者を交え調査解析を行い、今後の生産・収益性の向上が図られるよう取り組みをして参ります。

林業については、町有林の適正な管理と町有財産保全等、民有林における植栽・間伐保育作業を推進し、地場材

の利活用の在り方や森林が持つ多面的機能の維持に努めて参ります。

農業農村整備については、ほ場整備の田代第2地区は今年度をもって事業完了を予定しており、日進地区畑地帯総合整備事業（営農用水）は、本年秋に暫定供用開始の予定であります。

農業者から要望があります小規模の土地改良事業については、受益者負担の軽減を図るべく、将来の基盤整備のあり方について、関係機関と協議調整を図り方向付けして参ります。





## ■商工観光関係

本町の商工業を取り巻く環境は、引き続く景気の低迷に加え、特に昨年は災害により、基幹産業である農業被害の影響を受け、依然として厳しい状況にあると言えます。

また、消費の町外流出による売上高の減少傾向には歯止めがかからず、経営にも一層の危機感が迫っております。

消費の流出を防ぎ地元での購買力を高めるための事業を含めた、中小企業経営改善普及事業や地域振興特別対策事業等の支援を行い、商店街活性化に繋げる施策を図ります。






## ■観光関係

株式会社クアプラザピリカの経営状況については、平成17年1月末の状況では、前年同期と比較して11・1％の減収となっております。昨年夏の猛暑と、度重なる台風等の影響が大きな要因であります。今後は、プールの期間営業による経費の節減等、経営の合理化を図り、安定した運営に向けた指導、支援を行い利用者に満足していただけるよう努めて参ります。

## ■建設課関係

道路事業は、社会生活や経済活動を支え地域の連携や振興に大きく貢献するものと考えます。なお一層住民の意見、提言を真摯に受け止め安全性、公共性を十分考慮し、町民皆さんが利用しやすい道路行政を推進して参りたいと考えております。

また、公営住宅事業ですが、住宅は人々が生活する中での基盤であるとともに安らぎの場でなければならないと考えております。このため入居者の視点に立った様々な計画が必要であり、建設しなければなりません。高齢化の進行を視点として盛り込んだ今金町公営住宅マスタープランに基づき、整備に努めて参りたく考えております。

## ■国民健康保険関係

事業運営は厳しさが増している状況ですが、疾病の早期発見、早期治療の啓発に努め、住民の健康保持のための各種健診・人間ドック等の受診に対する助成を引き続き行い、健康に対する意識の啓蒙と医療費に対するご理解をいただき、国保制度の安定的運営に努めて参る所存であります。

なお、保険税の賦課決定につきましては、所得や医療費の動向を把握した上で、国保運営協議会にお諮りし、答申を頂戴した後、次期定例会に提案致しますのでご理解を賜りますようお願い申し上げます。

## ■老人保健関係

高齢化が急速に進展することに伴う制度改正により、対象年齢が段階的に70歳から75歳に引き上げられたことと、患者の負担方法も所得により定率1割ないし2割に移行されたことにより、医療給付費については一定の歯止めがかかったものの、現在の医療費状況は依然として高水準になっております。

## ■居宅介護支援関係

居宅介護支援事業所が適切にその役割を果たしていくことは、介護保険の健全な運営を図る上で極めて重要であります。介護保険の申請代行や要支援、要介護状態での介護サービスの利用に際しては、適切なサービスの利用ができ、住み慣れた地域で安心して日常生活を送ることができるよう介護支援専門員により居宅介護サービス計画を作成し、サービス事業者へ引き継ぐ支援の在り方やサービス事業者を含めた関係諸機関との連絡調整に関わる体制を整えることとしています。

## ■介護老人保健施設関係

介護老人保健施設は、施設サービス計画に基づいて、看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上のお世話を行っております。

要介護状態となっても、できるだけ住み慣れた地域や家庭で過ごしたいとの願いを実現できるよう施設運営の基本方針に基づき、施設と在宅をつなぐ接点としての役割を担いながら、高まる介護の需要に対し、質の高い介護サービスの提供に努めてきています。

平成17年度は、介護保険制度の一部改正が予定されており、現時点では保険給付の対象とされている基本食事サービス費などが廃止され、在宅と施設の利用者負担の公平性の観点から、介護保険施設（短期含む）の居住費用や食費について、保険給付の対象外とする制度の見直しが行われ利用者負担が増える見込みにあります。このような状況の中で、施設運営には厳しいものがありますが、経営の効率化を図りながら、施設利用者の皆様が安心してサービスを受けられる施設づくりを目指して参ります。

## ■国保病院

昨年は、健康保険法の改正により、薬価・医療材料費の引き下げが行われました。薬価・医療材料費の引き下げは、国保病院においても患者の減少傾向と併せ減収となることから、経営改善検討委員会で経費の節減を図ったところであります。また、医師給与においても本年度より10％の減額措置を行い、一般会計からの繰入額を1億9，307万3千円（前年比3，953万3千円の減額）に抑制し、収支のバランスを図りながら、患者様のニーズに合った医療の提供に努力することとし、平成17年度の予算編成を行ったところであります。

病院を取り巻く環境は、ますます厳しくなってくることを真摯に受け止め、町民が安心して医療が受けられる病院づくりのため、病院の在り方と開かれた病院づくりに向けた「開かれた病院づくり懇話会」を設置することと致しました。同懇話会では、町民の皆様を委員としてご委嘱申し上げ、利用者の視点から病院運営に対するご意見を頂戴するとともに、「病院の管理・運営に関する事項」「病院運営の評価に関する事項」「苦情処理に関する事項」などについて提言をいただき、より地域に開かれ信頼される病院づくりに努力して参りたいと考えております。

## ■簡易水道事業及び公共下水道事業

水道は、住民が健康で快適な日常生活を営む上で不可欠な施設であるとともに社会的経済的な諸活動を支える基幹的な施設として、重要な役割を担っております。

現在、7地区の簡易水道により給水を行っておりますが、各施設の維持管理に万全を期し、合理的かつ効果的な財政運営に配慮しながら安定した生活用水の供給に努めてきたところでありますが、今後も水道事業者として、清浄で豊富低廉な水の供給を基本責務とし、なお一層安心で信頼される水道事業の確立に努めて参ります。

次に生活環境保全の最重点課題として取り組んでおります公共下水道事業でありますが、一部供用開始から1年が経過し、町民の皆様の関心の高まりから、加入件数も日々順調に増加しているところであります。

今後におきましても加入促進に向けた啓蒙に努めるとともに、公衆衛生向上のための汚水整備に合わせ、大雨による浸水対策としての雨水整備の推進を図り、町民が安心で快適に暮らせるまちづくりを進めて参ります。



地方自治体として、一日たりとも安穏としてはいられない情勢の真っ只中にあって、今金町は進むべき進路を、自ら切り拓いていこうとする日々の努力を決して惜しむことはできません。これまで長い年月をかけて築き上げられました議会の皆様、関係機関・団体、そして町民の皆様の偉大な業績や功績に感謝するとともに、良好な信頼関係を機軸として、それぞれが持つ役割が遺憾なく発揮され、さらに強固なスクラムにより、「今金しあわせ物語」の実現に向け、人に優しい、自然にやさしい、若い人がきらめくまちづくりに日々努めて参る所存であります。

# 教育行政執行方針

## 要約



このように変化の激しい社会や時代であっても、教育の果たすべき役割はこれまでと何ら変わることはなく、現在進められている教育改革の必要性と重要性を認識し、地域に根ざした、しかも特色のある教育を推進して行かなければならないものと考えております。

教育委員会といたしましては、幼児から高齢者に至るすべての町民が、学ぶことの尊さや喜びを味わえる生涯学習社会の実現を目指して、学習意欲を引き出す努力をしながら学習課題を適切に把握し、各種の事業や学習機会を通して家庭教育、学校教育、社会教育の充実とそれぞれの連携と融合を図るとともに、総合的な教育行政を推進していく所存であります。

どんなに時代が変わろうとも「まちづくりの原点は人づくりである」との不易の精神をもって教育行政の具体的な推進にあたって参ります。

社会情勢は、科学技術の進歩や国際化、情報化などにより大きく変容しており、社会の様々な分野において、地方分権の進展など構造を見直し、新しい時代にふさわしいシステムを構築する取り組みが積極的に進められています。

教育に関しても、激しく変わるであろう今後においては、様々な制度や内容の改革が行われており、社会の変化に伴って生じる課題に適切に対応するとともに、国民一人一人が、生きがいや心の豊かさを実感できる生活を営むことが求められています。

### 学校教育の充実

学校週5日制が導入され新しい教育課程の実施から3年が経過しようとする中、各学校においては特色ある取り組みが積極的に進められております。

教育改革のキーワードであります「生きる力」のある子ども達の実現を目指し、子ども達に「確かな学力と豊かな心」を育むことができるよう教育課程の充実に努めて参ります。

更には、学校が保護者や地域社会と連携協力して充実した教育活動を展開できるよう「教える学校」から「地域と共に学ぶ学校」づくりの一層の推進を図って参ります。

また、家庭教育は、親の責任と判断において行われるものでありますが、今日の青少年の非行をはじめ、不登校、いじめ、学級崩壊など子どもをめぐる環境は深刻化しております。子どもの成長にとって家庭の教育力を充実させることが最も重要であり、家庭におけるしつけや家族の人間関係の大切さなど保護者に対しての情報や学習機会の提供、子育てに関する相談体制の整備等に努める必要があることからＰＴＡ組織との積極的な連携に努めて参る所存であります。

### ■学校教育の充実ための施策

#### 1　町内小中学校移動教育委員会

町内の小中学校で移動教育委員会を開催し、授業参観や校長、教頭、教員等との懇談を通して各学校の教育活動を把握し地域に根ざした教育行政が図られるよう努めて参ります。（子ども教育委員会の開催）



#### 2　小・中学校連絡協議会機能強化

小・中学校連絡協議会の機能を高めることにより、広報等を通じ学校の様子を地域に伝え、町ぐるみの取組みでもある健全育成活動や交通安全運動が子ども達に効果的に推進されるよう努めて参ります。

#### 3　今金中学校地域懇談会の開催

町内の小学校の児童及び保護者を対象とした「今金中学校地域懇談会」を開催し、小・中学校の一層の連携を進め信頼される学校づくりを教職員と一体となり進めて参ります。

#### 4　今金中学校2学期制の導入

平成17年度より今金中学校において現在の三学期制を改め二学期制を導入することとし、授業時数の確保や長期的な見通しの中での指導・評価にあたる中で、よりきめ細かな指導及び評価活動の展開を図り、教職員が一体となり一層の「学力向上」に努める。

（小学校においては、今後の時代要請や地域実情等を考慮し、改めて検討する）

### 5　ふるさと教育の推進

ふるさと教育を進め、本町の良さに自信と誇りを持つことができるよう、地域の方やお年寄りを講師として招聘するとともに、小学校の社会科副読本の積極的な活用を図ります。

### 6　国際理解教育の推進

国際理解教育の推進にあたっては、コミュニケーション能力の基礎を養うため、中学校における国際交流アドバイザーの積極的な活用を図るとともに小学校においても「英語に親しむ習慣」について一層推進して参ります。

### 7　「豊かな心」を育む教育の充実

「豊かな心」を育む教育の充実については、学校の教育活動を通じて、様々な体験学習やボランティア活動により、知識偏重の教育にならないよう豊かな体験的学習の充実や地域素材の教材化（人、施設、自然）に努めて参ります。

### 8　心の教室と保健室

「心の居場所」としての学校づくりの推進については、本年も「心の教室相談員」を今金中学校に配置しますが、「心の居場所」としての役割を担う養護教諭との連携をより一層図って参ります。

### 9　「命の輝き～性教育講座」の開催

本年度は思春期の健康対策の強化と健康教育の推進を図るため養護教諭と助産師の連携により町内の小中学校の子ども達や保護者を対象とした「命の輝き～性教育講座～」を開催し、助産師の視点から命の教育・性教育を人間教育として捉え推進して参ります。

### 10　子育て層の支援プログラム

子どもの自尊感情を高め、暴力から身を守る力を引き出す人権教育プログラムを導入し、子どもの持つ権利と自らを守るための知識・情報・技術を伝えることに努めるとともに子育て層の保護者を対象としたワークショップの開催や子育て支援センターとの連携とその支援に取り組んで参ります。

### 11　特殊教育から特別支援教育への転換

本町における特別支援教育については、地域の特別支援教育のセンター的役割を担う学校として位置づけられる高等養護学校があることからその特性を最大限に生かし、教育関係機関のみならず福祉・医療等の各関係機関を含めた「今金町特別支援教育ネットワーク推進会議」を組織し、特別支援教育を推進する学校のあり方や特別支援教育体制を支える専門性の強化等のための共通理解と連携体制の確立に向け取り組んで参ります。

### 12　地域指導者の学校登用の推進

地域の指導者を部活動の指導者として活用する事業や専門的な指導が必要な体育授業などでの民間指導者の活用についても継続して推進して参ります。（今金小学校及び今金中学校のスキー授業に今金町スキー連盟が講師として参加）

### 13　北海道教育大学へき地教育研究センターとの連携

複式教育の充実と研鑽の観点から北海道教育大学へき地教育研究センターとの連携により町内の複式校において岩見沢教育大学の2年生（教育実習未経験者）と4年生（前年度5週間の教育実習経験者）をセットに「へき地・小規模校教育実習生」の受け入れを行い本町におけるへき地複式教育の特色ある実践を推進して参ります。

### 14　今金小学校改築事業の推進

今金小学校の改築事業については、本年度は、建築工事が本格始動することから、安全対策に万全を期して参ります。

### 15　町民プール構想の推進

学校プールの建設については、中学校プールも多額の修繕が必要なことと、町民皆スポーツと健康の保持増進の観点から町民プールの必要性も考えられることから、町の関係部局とも協議し、一定の方向性を模索します。

### 16　学校図書活動の推進

日本の「読解力の低下」が問題となっている今日、その土台となる読書活動の推進のため各学校での朝読書や読書活動の推進はもとより、図書室司書や図書ボランティアとの連携を一層図って参ります。

### 17　食に関する指導の推進

安全で児童生徒の健康を支える学校給食の充実については、給食センター栄養士による学校訪問を継続して実施し、児童生徒の要望等を把握し改善に努めるとともに、専門性を生かし、食生活の正しい理解と望ましい習慣を身につけさせるため、「食に関する指導」により一層努めて参ります。

## 社会教育の充実

社会教育は、社会の変化に対応し、町民の自発的意志に基づき、生活のあらゆる機会と場において行われる各種の学習や文化活動、体育・スポー

ツ活動であり、心豊かな生活を送るためには、生きがいと自己の実現を目指すものであります。

## ■社会教育の充実ための施策

### 1　第三次今金町社会教育中期計画の策定

本年度は、「いまかね学びの道しるべ」第2次今金町社会教育中期計画の最終年となることから5年間の評価とまとめを実施し、「第3次今金町社会教育中期計画」を策定し、特色ある社会教育活動が展開できるよう努めて参りますが、計画書の作成にあたっては、教育委員会の別冊方式から町部局が策定する第4次今金町総合計画後期計画書の社会教育分野の中に盛り込むことにより、総合計画との整合性や生涯学習社会における効果的な施策の一層の推進を図れるよう策定業務に努めて参ります。

### 2　図書活動の推進と子育て支援

生涯学習活動の推進と図書活動の充実については、図書振興のよりどころである今金町図書振興計画に基づき、町民センター図書室が本町におけるセンター的な役割を担い、ボランティア団体との連携・協働事業の実施により、町民に親しまれる図書室の運営に努めるとともに「子ども読書活動推進計画」を策定し、家庭における子どもの読書活動の推進方策の一つとして、乳幼児健診時の活用を推進して参ります。

また、子育て層への支援対策として子育て支援センターとの連携により「家庭教育支援ネットワーク」体制づくりに取り組んで参ります。

### 3　芸術文化活動の推進

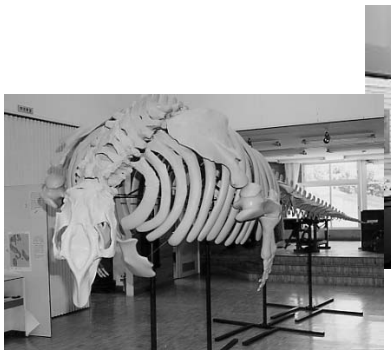
芸術・文化活動の推進については、その中核的な組織である文化協会への支援と子ども達への文化活動への支援として「文化少年団」の活動についても積極的に支援して参ります。

### 4　とよたアートスクール事業の推進

豊田ふれあい交流施設を拠点としてすすめる「とよたアートスクール事業」については、本年度は、北海道教育大学岩見沢校の地域支援プログラムとの連携により、豊田ふれあい交流施設を会場に教育大学の大学院生及び教育学部学生の移動講義、複式教育支援プログラムとして町内の複式校を対象とした美術教育の実践、移動セミナーとして教育大学教授による町内教職員対象　の研修会を開催し、今後の本町と教育大学の連携の基礎づくりに努めて参ります。

### 5　文化財保護の推進

文化財保護にいては、ピリカ旧石器文化館を中心としてその学習機能を町内外に提供していますが、魅力的な体験学習が1年を通して学習できるよう内容の充実や学校との連携を一層強め、社会科や総合学習の授業でも活用できるよう努めるとともにピリカ遺跡ボランティアの育成をさらに進め、地域住民とともに運営する施設となるよう努めて参ります。





### 6　第50回記念町民体育祭関連事業の支援

本町のスポーツ振興の中核団体である今金町体育協会が主催する町民体育祭が回を重ね50回の記念大会を迎えることから、関連事業の開催に向けた支援に努めて参ります。

### 7　スポーツ指導者への支援体制

スポーツの活性化に向けた支援体制の充実については、スポーツ振興を支えるのは、各種の指導者であることからその支援のため、社会教育ボランティア休暇制度実施に向けた調査研究を継続するとともに、指導者の資質向上と連携のため「今金町スポーツ指導者連絡協議会」を組織し支援体制の充実を図って参ります。

### 8　国際交流の推進

国際交流の推進については、隔年で実施しております中学生のニュージーランド派遣事業を通して国際理解教育の推進を図ります。

### 9　青少年の健全育成

町ぐるみでの青少年問題への対応と家庭・学校・地域の相互連携による健全育成活動の推進を図るため「今金町青少年健全育成連絡会議」を組織し、健全育成活動や交通安全運動等の効果的な推進を図ります。

4月に着任する国保病院外科医師を紹介いたします

外科医長
## 黒滝（くろたき） 武洋（たけひろ） 先生

昨年4月から外科医師として勤務されていた西堀重樹先生の後任に、札幌刑務支所から黒滝先生が着任しました。



### 黒滝先生から一言

4月1日付で外科勤務となった黒滝です。平成6年に札幌医科大学を卒業、同第一外科に入会し、これまでは道内の病院で消化器外科を中心とした一般外科の仕事をしていました。また、3年前より大学で癌ワクチンの研究をしてきました。

家族は、妻と小学4年生の息子、小学3年生の娘、生後6ヶ月のM．ダックスフンドです。趣味はアウトドア、美味しいものを食べること、アルコール全般です。特に、最近凝っているのは芋焼酎です。

この度、今金町国保病院勤務となりましたが、国保病院勤務は白老に次いで2つ目です。地域に根ざした、皆さんにとって身近な医療を心がけたいと思っております。痔や乳房のしこりから巻き爪までどんな小さな事でもご相談にいらして下さい。よろしくお願いします。

# 今金地域特産品販売「物産祭り」

昨年度町内企業などによって設立された今金「食」ネットワーク会議が主催する今金地域特産品販売「物産祭り」が3月12日㈯、町民センターにおいて開催されました。

この「物産祭り」は、昨年、町内の農畜産物や加工品、調理品等を一同に集め、その良品質性を知ってもらおうと実施された「試食交流会」に引き続き、新たに開発された今金産原料使用の商品も含めより多くの町民や地域の方にその味を知ってもらおうと企画されたものです。



今金の地酒お披露目会も行われました！



会場では各出展企業の商品販売コーナーや新商品などの試食コーナー、その場で食事ができるテーブルなどが設置され、各出展企業が用意した商品は売り切れが続出するほどの盛況ぶりでした。

また、「今金の地酒を造ろう会」による今金産米吟風を使用した日本酒「特別本醸造酒・万太郎」「純米吟醸酒・今金」のお披露目会、試飲も行われ、多くの方々が誕生したばかりの今金の地酒に舌鼓を打っていました。今後、「万太郎・今金」は、更に熟成させ6月に一般販売が出来る予定です。

## 2人の山村留学生 美利河の思い出と共に卒業

春まだ遠い美利河小学校で、山村留学証明書授与式が3月19日に同校体育館で行われました。授与式には町関係者をはじめ、里親、保護者、地域の方々が集まり、二名の山村留学生との別れを惜しみました。

翌日には卒業証書授与式が行われ、同校の太田校長より「卒業証書には大切な意味が込められており、6年間の大人への成長の証明書」と、生徒一人ひとりに授与しました。

式では、在校生から山村留学生を含めた三名の卒業生に対し、6年間の思い出を振り返りながら感謝と今後の励ましのことばが向けられ、卒業生からは「ふるさとピリカ」の歌が送られました。

今年度は二名の児童が美利河の里を離れていきますが、山村留学を終了する児童のほとんどが、地域の方々に対して感謝の言葉を口にします。

児童にとっては地域の人みんなが先生であり家族なのではないでしょうか。





# 子育て支援センター

TEL・FAX　2－0963



支援センターも今年で3 年目を迎えます。昨年遊びに来てくださった皆さんありがとうございました。

今年はさらに多くの皆さんが遊びに来てくださるのをお待ちしております。子どもを安心して遊ばせる場所がないと感じられているお母さん方も多いと思います。保育所の園庭や砂場でもたくさん遊びましょう！子ども達に少しでも多くの経験をさせてあげたいと思っていますので、どうぞ気軽に遊びに来てください。

お母さん達の情報交換の場としても活用してくださいね。

**＊ 遊びのひろば （保育所解放）＊**

毎週月～金曜日のＡＭ9 :00～10:00まで保育所を開放しています。直接来所し職員に声をかけてください。予約はいりません。

**＊ ４月の親子遊びのひろば予定表＊**

•4 /7 ～タオルハンカチのトコトコパペット・身体測定
•4 /14～ホールでたくさん遊びましょう
•4 /21～巧技台やトンネル・マットで遊びましょう
•4 /28～鯉のぼり制作をしましょう
•5 /5 ～子どもの日のためお休みです
•5 /12～外遊びを楽しみましょう

＊ 毎週木曜日ＡＭ10:00～11:20まで予定を立てて親子一緒に遊びます。絵本を見たり手遊びをしたりお絵かき・粘土遊び・ままごと・外遊びなどなど。



保育所のホールでもたくさん遊びましょう！！

参加費はいりません。事前に予約をして下さい。

※親子遊びのひろば・あそびのひろば、どちらとも祝日・年末年始または、保育所行事のある日はお休みです。



## 瀬　棚　町

**～ご予約受付中！～**

**『せたな青少年旅行村』**

せたな青少年旅行村が４月15日よりオープンします。

キッチン、ガスコンロ、水洗トイレ、冷蔵庫、テレビ、暖房器具など設備が充実している人気のケビンは毎年たくさんのご予約をいただいております。もちろん、持込テントサイトもありますので皆さんのご利用をお待ちしてます。

なお、ご利用の予約については、オープンまで役場産業振興課にて受付しております。

●お問い合わせ先／
役場産業振興課　☎. 01378-7-3311
青少年旅行村　☎. 01378-7-3819

## 北 檜 山 町

**～４月17日オープン！～**

**『北檜山パークゴルフ場』**

温泉ホテル日帰り入浴・パークゴルフ場共通ポイントのサービス有り。

●プレー代／
１ラウンド　高校生以上300円、中学生以下・70歳以下100円
１日券　それぞれ１ラウンドの２回分
回数券　12ラウンド用3, 000円
用具一式　200円
●お問い合わせ・申し込み先／
役場企画商工観光課　☎. 01378-4-5111
北檜山グリーンパーク☎. 01378-6-0530

## 八　雲　町

**～春からシェイプ･アップ！～**

**『八雲町温水プール』**

幼児からシニアまで「水泳・水中運動教室」盛りだくさん。インストラクターによる水泳・水中運動「ワンポイントアドバイス」実施中！お気軽に声をおかけ下さい。

歩行用流水プール、幼児用、アクアトレーナー２基（水中歩行マシーン）、ジャグジー、採暖室、シャワー室完備。石鹸、シャンプー持参可能。

●プール使用料／大人300円、高校生・60歳以上200円、小・中学生100円
●お問い合わせ先／八雲町温水プール
☎. 01376-3-3238



# コリドール交流ネットワーク情報　No. 82



## 長 万 部 町

**～ナイスショット～**

**『あやめ公園パークゴルフ場』**

あやめ公園パークゴルフ場が5月1日にオープンします。全27ホールのほか、あやめなどの花壇が整備されております。6月下旬～7月中旬には、約7万株の「あやめ」が咲きます。

※今年度から有料となりました。
●プレー代（町外）／
1日券　大人300円、小人150円
●用具使用料（町外）／
大人150円、小人100円
●お問い合わせ先／
役場建設課　☎. 01377-2-2456

## 熊　石　町

**『第11回熊石あわびの里フェスティバル』**

熊石特産の「あわび」がメインの食のお祭り。あわび食街道・浜焼き街道・いにしえ食街道などいろいろな「食」が格安で味わえます。活あわびが当たる宝餅まきや、すけとうだらカーリングなどイベント盛り沢山。

●期　日／5月15日（日）　午前9時30分～
●場　所／熊石町青少年旅行村
●お問い合わせ先／熊石あわびの里フェスティバル実行委員会
☎. 01398-2-3111

## 大　成　町

**国民宿舎『あわび山荘』**

貝取澗渓谷の雄大な自然にひっそりと抱かれている「あわび山荘」。大人気の露天風呂につかりながら心と体を癒し、あわびを始めとする地元の旬の素材をいかした郷土料理でゆったりとリラックスしてみてはいかがですか。ぜひご利用ください。
※あわび鍋などの特別料理もあります。

●場　所／大成町字貝取澗
●宿泊料／大人7, 000円、小学生6, 060円、幼児1, 460円（寝具のご利用のみ）
●お問い合わせ先／国民宿舎あわび山荘
☎. 01398-4-5522

# お知らせ information

## 年金相談日のご案内

年金に関する質問や相談を次の日程で行いますので、お気軽にご利用ください。

◎とき
▼5月11日㈬
午後1時～5時まで

◎ところ
▼役場2階会議室

◎相談員
▼函館社会保険事務所職員
《役場1階町民課年金係》

## ハローワークからのお知らせ

**雇用保険受給手続きから認定・給付までご本人の申し出により八雲出張所で取り扱いができますのでご利用下さい。**

北檜山職業相談室への3月の職員派遣日は、次のとおりです。

◎日時
▼4月20日（水）
午後1時～午後5時
▼4月21日（木）
午前9時～正午12時

◎連絡先
【北檜山職業相談室】
☎01378―4―5724
【ハローワーク函館】
☎0138―26―0735
【ハローワーク八雲】
☎01376―2―2509

## 無料法律・登記相談の開設（予約が必要です）

◎相談種別
▼予約無料（法律・登記）相談

◎相談場所
▼役場内町民相談室

◎相談時間
▼午前9時30分～12時まで

◎相談対応される司法書士名
・佐々木　長芳氏（4月）
・成田　英雄氏（5月）

◎相談日
▼4月13日(水)▽予約は4月12日の正午まで
▼5月18日(水)▽予約は5月17日の正午まで

※予約がない場合は開設いたしません。

◎予約先
▼役場総務課総務係
☎2―0111

## 高齢者等の雇用の安定等に関する法律が改正されました

◎改正の内容

**1　65歳までの定年の引上げ、継続雇用制度の導入等の義務化【平成18年4月1日から施行】**

定年（65歳未満のものに限ります。）の定めをしている事業主は、その雇用する高年齢者の65歳までの安定した雇用を確保するため、

（1）定年の引上げ
（2）継続雇用制度の導入
（3）定年の定めの廃止

のいずれかの措置（高年齢者雇用確保措置）を講じなければなりません。

ただし、事業主は、労使協定により、（2）の対象となる高年齢者に係る基準を定め、当該基準に基づく制度を導入したときは、（2）の措置を講じたものとみなします。

**2　解雇等による高年齢離職予定者に対する求職活動支援書の作成・交付の義務化【平成16年12月1日から施行】**

事業主都合の解雇等により離職することとなっている高年齢者等（45歳以上65歳未満）が希望するときは、事業主は、当該高年者等の希望を聴き、その職務の経歴や職業能力等再就職に資する事項や再就職援助措置等を記載した書面（求職活動支援書）を作成し、交付しなければなりません。

**3　労働者の募集及び採用の際、年齢制限をする場合の理由の提示の義務化【平成16年12月1日から施行】**

事業主は、労働者の募集及び採用をする場合に、やむを得ない理由により上限年齢（65歳未満のものに限る。）を定める場合には、求職者に対してその理由を提示しなければなりません。

**※　各改正内容については、それぞれ詳しく書かれたリーフレットが公共職業安定所にありますので、最寄りの公共職業安定所又は北海道労働局職業安定部職業対策課までお申し付けください。**

◎連絡先
北海道労働局職業安定部職業対策課
☎011―709―2311（3683）

## 禁煙や分煙を実施している施設管理者の方へ

健康増進法第25条では、多数のものが利用する施設の管理者は、受動喫煙防止のための策を講ずるよう努めることと規定されています。

そこで、八雲保健所では渡島保健所と合同で受動喫煙防止対策推進事業を実施しています。禁煙または分煙として認定された施設にはステッカーを交付します。また希望に応じて保健所のホームページに掲載します。

対象となるのは学校、体育館、病院、集会場、事務所、官公庁施設、その他の多数の者が利用する施設です。ただし、飲食店は「空気もおいしいお店」推進事業となるので除きます。

◎お問い合わせ先
八雲保健所健康推進課保健予防係（01376―3―2168）まで。

## 回収します！古い電話帳

《回収した電話帳は次回電話帳用紙にリサイクル》

ＮＴＴ東日本では地球にやさしい電話等作りをめざして、古い電話帳を回収して新しい電話帳用紙へとリサイクルを行っています。

新しい電話帳（５月初旬からお届け予定）をお届けした際に、古い電話帳を配達員にお渡し下さい。また、ご不在等などでお渡しいただけなかった時は、タウンページセンタまでご連絡下さい。後日お引取りを致します。皆様のご協力をお願いいたします。

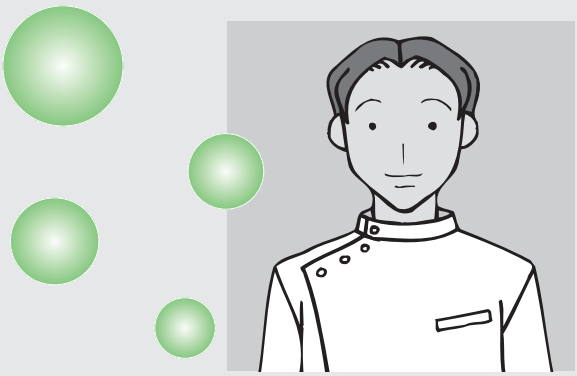
◎タウンページセンタ
・受付時間
平日／午前９時～午後８時
土曜・祝日／午前９時～午後５時
・お休み／日曜日
◎フリーダイヤル（コール さんきゅ）
☎０１２０―５０６―３０９

## 皮膚科の巡回診療が始まります！

４月より、総合福祉施設としべつ内保健センターにて八雲総合病院皮膚科の巡回診療が開始されることとなりましたのでお知らせいたします。

●日　程：４/21（木）、６/９（木）、８/11（木）、10/13（木）、12/８（木）、２/９（木）
●受付時間：午後２時～３時
●診療時間：医師が八雲より到着次第開始します
●場　所：総合福祉施設としべつ内保健センター
●費　用：有料
●持ち物：健康保険証が必要です。老人医療受給者証、重度心身障害者医療受給者証などをお持ちの方は、必ず持参してください。
※健康保険証をお持ちでない場合、診療費を全額自己負担していただくことがあります。
●申込み：予約が必要です。
診療前日の午後５時15分までにとしべつ（☎２－2780）へお申し込み下さい（予約を受け付けられるのは月～金曜日の午前８時45分～午後５時15分です）。
●その他：日程に変更がある場合は予約された方にのみご連絡いたします。

《問い合わせ先》
保健福祉課健康づくり係（総合福祉施設としべつ内）
☎２－2780



## 国保病院からのお知らせ

**●社会保険加入者のドック開始のお知らせ**

国保病院では、平成17年４月より社会保険事務局の指定を受け、社会保険加入者が国保病院で、ドック受診ができるようになりました。

社会保険加入者は、これまで函館など指定された病院でなければドック受診ができませんでしたが、国保病院で受診できますので、ご利用ください。

ドックは毎週火曜日と木曜日で、事前に予約していただかなければなりません。

国民健康保険・共済保険等の加入者は、従前どおりです。

## 俳句　利別俳句会

拾い来し枝ほっほっと梅咲けり　阪井みえ
姑の手の温もり残る紙人形　佐藤朝子
余生とや寒さに耐ふる気を育て　今村由井子
春燈風啼く夜の長電話　芳賀あきえ
春光の川幅広げ輝けり　芳賀あきえ
春装や新車の目立つ候となる　杉本あい
母の眉整へ春の顔創る　辻　知子

※俳句には本来ふり仮名は不要ですが、〝誰もがよみやすく〟との主旨によりあえて付記しています。

## 社会福祉協議会だより　H17・３・10

※光の里学園、豊寿園、社会福祉協議会への多額のご寄付、ご厚意ありがとうございました。（敬称略）

《千葉県》
水野由紀子
《札幌市》
㈱地崎工業
尾崎敏博
《今金町》
菱田正伸
今金雪まつり実行委員会
加藤チヨ
大倉行雄
仲川幸一
大脇敏夫
永井ヨシノ
金原婦人会
本田キミコ
水野一夫
ボランティア「すずらん」

## 消費税及び地方消費税は必ず納期限内納付を！

○納付の期限を過ぎますと、その期限の翌日から納付された日までの日数に応じて、延滞税が課せられます。
○納付の期限を過ぎても納付がないために、税務署から督促状が送付された場合、財産の差し押さえ等の滞納処分を受けることとなります。

※納期限内に納付できない事情のある場合は、お早めに税務署にご相談ください。
八雲税務署総務課管理徴収担当
☎０１３７６―３―２１４８

問い合わせ
今金町教育委員会
☎2-3488

## 教職員の異動がありました。

4月1日付けで教職員の異動がありましたのでお知らせいたします。

### 長い間のご尽力に感謝申し上げます。（退職）

・今金中学校
校長 三宅武夫
・今金小学校
教諭 西川由美
教諭 丸山陽子

### お世話になりました。

・美利河小学校
教頭 白石眞嗣
・花石小学校
校長 多胡豊
・種川小学校
教諭 廣田明美
・今金小学校
教諭 村田法史
教諭 東勝俊
・八束小学校
校長 中川俊男
教諭 越後谷久興
養護教諭 橘晴美
・金原小学校
教頭 坂内武敏
・神丘小学校
校長 瀬川要三
・今金中学校
教諭 佐竹秀昭

### よろしくお願いいたします。（転入・町内異動）

・美利河小学校
教頭 坂本景子
・花石小学校
校長 加藤正男
・種川小学校
教諭 本田滝子
・今金小学校
教諭 新谷麻美
教諭 青木志暢
教諭 須藤美帆
・八束小学校
校長 長政康
教諭 野呂圭司
養護教諭 濱田宏恵
・金原小学校
教頭 小助川浩
・神丘小学校
校長 林耕司
・今金中学校
校長 斉藤ゆき子
教諭 永田純也
教諭 西山公也
教諭 赤井優子
教諭 辻幸子

## 図書購入寄付



旧今金高等学校同窓会（米世幸一代表）の皆様が、3月11日教育委員会を訪れ、212,379円を寄付されました。今金高等学校は昭和26年3月第1期生をはじめとし、檜山北高等学校に統合される昭和47年まで数多くの人材を輩出してきました。同窓会は昭和29年に設立されたそうです。統合時の残金を基金として積み立てていましたが、昨年秋、町内の子どもたちの図書購入に役立ててもらおうと、教育委員会への寄付を決めたそうです。このたびの寄付により、就学前児童とその親に対する読書活動の推進のための絵本類を購入する予定です。



## ピリカ旧石器文化館 NO.20 通信

### 17年度の石器づくりセミナー

ピリカ旧石器文化館（字美利河）は、ピリカ遺跡の重要性をわかりやすく伝える案内施設として平成15年6月に設立されました。大型スクリーンを用いた映像コーナーや重要文化財をはじめとする出土品の展示室、石器づくりができる体験学習室を備えています。

石器づくりセミナーは旧石器人の生活の一端を感じてもらい、遺跡をより深く理解していただくために開講しているものです。毎月第3土曜日（午後1時～3時）を「体験の日」として定め、3ヶ月ごとにメニューを変えて年間4コースを実施します。このピリカ遺跡でなければ体験できないユニークな講座となっておりますので、この機会をぜひご利用ください。申し込みは実施日前日までにお電話（3－2477）でお願いします。これには200円程度の材料費がかかります。

4～6月　石刃（石のナイフ）をつくる
7～9月　石やりをつくる
10～12月　細石刃（カミソリのような刃）をつくる
1～3月　石製首飾り（勾玉）をつくる

### ピリカ遺跡のホームページもご覧ください

ピリカ遺跡へのご案内「史跡ピリカ遺跡ホームページ」を公開中です。ピリカ旧石器文化館のオープンと同時に開設し、今年2月末までで約7,000件のアクセスをいただきました。遺跡の概要や活動の様子を多くの写真でみることができます。

**ホームページアドレス**
http://www.town.imakane.lg.jp/pirikan/top.html

# 今金町人づくり推進会議運営事業のお知らせについて

昨年度より始まった人づくり推進会議運営事業、昨年度は11の団体より申請があり生涯学習活動を通して人づくりの輪を広げました。

去る3月4日、町民センターにて本事業の実践報告会が行われ、社会教育、学校教育関係者およそ50名の参加をいただきました。

はじめに、北海道教育庁檜山教育局生涯学習課長高梨氏より「生涯学習社会を目指して～今、なぜ自主的活動が求められるのか」をテーマに講演をいただきました。その後、実践発表として、神丘小学校工藤教頭より「鶴居村との交流事業」、中里自治会嶋事務局長より「フレンドリーパークゴルフ推進事業」、今金町野球連盟松浦事務局長より「今金ベースボールセミナー」について、それぞれ発表をいただきました。



最後に、パネルディスカッションで教育委員会、社会教育委員会、体育指導委員会、文化財保護委員会より報告が行われ、本町の生涯学習推進に向けた活発な意見交換が行われ報告会は終了致しました。

このような昨年度の取り組みを踏まえ、本年度も引き続き人づくり推進会議運営事業を以下のとおり計画しております。

## 今金町人づくり推進会議運営事業の概要

**●目的**

生涯学習の観点に立って、社会教育、文化・芸術及びスポーツ並びに地域の教育研究の充実進行を図ることを目的に実施しようとする事業に対しその一部を助成することを目的に実施されます。

**●助成対象団体**

「社会教育、文化・芸術、スポーツ及び教職員で構成する今金町の関係団体等」が対象団体となります。

**●助成対象事業**

「社会教育の振興事業、文化芸術の振興事業、スポーツの振興事業、教育研究の振興事業、学社（融合）連携事業」

## こんな事業が対象となります

**事例**

・学校の総合学習の一環として、ＰＴＡ、地域が連携して行う事業。
・町内会や自治会が新たな試みとして、地域の生涯学習活動につなげる事業。
・各種団体が、プロ選手を招聘し、子供から一般町民対象にプロの指導や講演を行う事業。この他、学校の授業に地域の高齢者が講師として加わった事業、子供達の文化振興を目的に展示会を企画する事業など学校・地域・団体等の特色ある生涯学習事業が対象となります。



このような事業の他に目的に該当すると思われる事業については、教育委員会へご相談ください。

**●助成額等**

1団体1事業10万円以内の助成とします。対象経費は、報償費、旅費、需用費、役務費とします。（飲食費等は含まれません）

**●事業の採択**

各団体より申請のあった事業を書類審査のうえ、毎月の審議会で申請内容を審査し決定いたします。その後報告書を提出して頂きます。但し、政治的、宗教的なもの及び営利を目的とする場合を除くものとします。

◎　平成十七年度この事業に取り組んでみたい希望の団体がございましたら、毎月5日までに、教育委員会事務局へ申し込みください。

（2―3488）

## 行事のお知らせ

**≪4月≫**

| | |
|---|---|
| 6日(水) | 入学式（全小学校）<br>教職員辞令交付式 |
| 7日(木) | 今金中学校入学式（今金中学校） |
| 16日(土) | 石器づくりセミナー（ピリカ旧石器文化館） |

## ロジャーのいまかね日記

NO. 8

### 私のお気に入り

●今年の冬は長くて積雪量が大変多い年でした。私は雪かきで背中を痛めました。今月は私の今金の冬初体験についてご紹介したいと思います。

●１月は美利河小学校の子供たちとクロスカントリースキーに行ってきました。乙部町で行われた英語教師の研修会にも参加してきました。

２月は今金雪祭りを見に行きました。寒さが厳しかったのですがとても楽しかったです。ビンゴゲームでDVDプレーヤーを狙いましたが、残念ながら何も当てることができませんでした。来年に期待します。

●２月22日火曜日にインフルエンザにかかってダウンし、４日間仕事をお休みしました。病院に行くと看護婦である妻が私の処置の手伝いをしてくれ、なんだかおかしな感じがしました。

●３月２日は金原小学校で英語の授業をするために運転をしていたのですが、初めてひどい吹雪のため遭難するかと思いました。視界が悪くて最悪な状態でした。ニュージーランドではこんなに雪が降ることはないので生まれて初めての経験となりました。

●この冬は一度トイレが凍り、何度か水道の蛇口が凍り、一度蛇口が破裂して水漏れしました。

●最近は今金の雪をたくさん写真に残して編集をし、ニュージーランドにいる友達に送り、香港にいるデビットにも送りました。

●たくさんの冬の思い出があります！しかし春の訪れにわくわくしています。季節の変化は私たちが歳をとっていくのが早いと感じるようにすぐに移り変わっていくように思えます。



子育てホットラインは、☎２－3550です。（不在の時や夜間は留守番電話になります）

# おじゃまします！在宅介護支援センターです!!

●グループホーム「すえひろ」にお邪魔しました！

在宅介護支援センター
今金町総合福祉施設としべつ内
☎２－2780

**４月号より、在宅介護支援センターでは、町内にある「各種サービス」や「熱心に様々な活動をされている方々や組織」のところにお伺いしまして、取り組まれている活動や活き活きとした姿を皆様にご紹介いたします。**

「すえひろ」さんは、今年３月に開設した今金町で初めてのグループホームです。今回お邪魔してお話しを伺ってきましたのでご紹介いたします！

## グループホームってなんですか？

少人数の認知症（痴呆症）の方が職員のサポートを受けながら健やかに穏やかに暮らし続ける「家」です。グループホームは「家庭の延長」であり、一人一人の生活スタイルを大切にしています！



職員のみなさまです。

## とっても家庭的な雰囲気の「すえひろ」

とても家庭的な「すえひろ」。入所者の方は職員が作っている流しに顔を出して「今日は何つくるの？」と声をかけてくれます。そして一緒にもやしのひげを取ったり、お茶碗を洗ってくれます。ゴミがたまると投げてもくれます。でも、強制的ではなく、入居者の方ができる範囲で自ら行ってくれるのです。「自分にもできることがあればやるよ」という、「役割」を自然に入居者が行い、職員もその気持ちを大切にしているのです。入居者の方に聞いてみると「あっちでは、何もすることないもの」『あっち』ってどこのことかな？まあ、いいや。ここでは「やることがある」ということがいいようです！

他には「野菜もいっぱい食べれる」し「散歩も今日は２回したよ」と教えていただきました。散歩をしたい「思い」を大切にしてあげたいと職員の方ができる限りお付き合いしているのです。

## 毎日を笑顔で過ごしてもらいたい！

管理者の北村八重子さんは19歳から現在までの45年間、介護に携わってきたプロです。北村さんは「絶対に認知症といっても、返ってる言葉は優しく、思いやりにもあふれ、いいコミュニケーションができる。それは、どんどん会話をして、本人の思いを引き出し、この方にとって、いかに良い一日を過ごしてもらうかであり、「すえひろ」では会話をとっても大切にしています。」と教えてくれました。

「こうしてほしい」「ああしてほしい」といえる人は少なく、心からのかかわりの中で引き出し入居者の喜ぶ顔を確認すると職員も「喜ぶことをしてあげたい！」とうれしくなるそうです。

## 面会に来た家族も安心し喜んで帰る

面会に来た家族が喜んで帰ってくれることも職員の励みです。入居者が「一緒に帰る」と言い出すのでは・・と心配もありましたが、穏やかに「気をつけて帰ってね」と送り出し、帰りたがることもないとのことです。

## 入居者の過ごし方

「家庭」という雰囲気なので強制的なきまりはありませんが、自分の部屋の掃除をしたり、ゲームやレクを楽しみます。特に、認知症に良いとされる「回想法」脳を活性化させいきいきとした自分を取り戻そうとする療法を取り入れて行っています。

## 温かな「すえひろ」の職員さん

「心でのかかわり」「１日を笑顔で過ごしてもらいたい」「ここでは皆同じ、家族なんだと思う」という温かな職員さんの言葉に安心しました。

入居や見学のお問い合わせはグループホーム「すえひろ」でんわ：２―２４２２

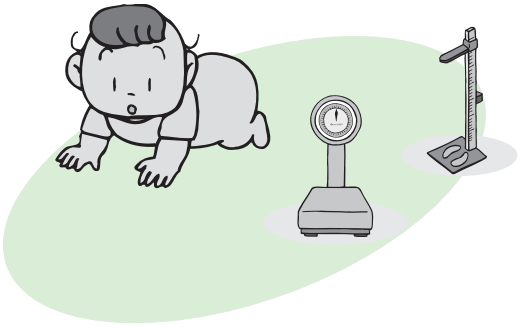
## 乳幼児健康相談・健診

**６カ月児乳児相談**
◆対象▷H16年８～９月生まれ
◆月日▷４月27日㈬
◆受付▷９:30～９:45

**３ケ月児健診**
◆対象▷H16年11～12月生まれ
◆月日▷４月14日㈭
◆受付▷９:00～９:15

**10ケ月児健診**
◆対象▷H16年４～５月生まれ
◆月日▷４月14日㈭
◆受付▷９:30～９:45

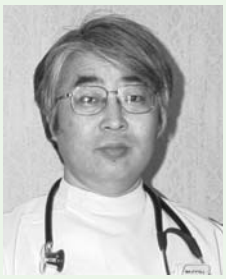
**【各相談・健診共通】**
■場所▷としべつ保健センター
■持ち物▷母子手帳、タオルなど



# 4月 みんなの健康

健診を受けて明るい健康づくり

（保健福祉課健康づくり係・国保係）



今金町国保病院
内科　楯　秀貞

日本高血圧学会が発表した高血圧治療ガイドラインを3回連載で紹介します。

**●脳卒中の予防**

血圧が高いと動脈硬化が進み、脳卒中・心筋梗塞・心疾患にかかりやすくなります。

**●140mmHgで高血圧**

外来血圧は140mmHg以上が高血圧です。家庭血圧は125/80mmHg未満が正常で、135/85mmHg以上は高血圧です。

**●無症状でも治療**

血圧が140/90mmHg以上の人は皆、糖尿病や腎臓病の人は130/80mmHg以上で治療しなければなりません。治療は生活習慣の修正（第1段階）と降圧薬治療（第2段階）です。軽症の人でも、3ヶ月間の減塩・運動で降圧しなければ内服薬が必要です。

**●降圧目標**

75歳以上の高齢者で160mmHg以上の人では150/90mmHgを暫定的目標として慎重に降圧。

慢性期脳卒中の人の降圧目標は、140/90mmHg未満です。

**●食塩を減らすには**

血圧を上げ、心血管を障害する食塩の摂取はまだ多いのです。加工食品や調味料は減塩のものを。みそ汁は1日1～2回に。

**●もっと野菜や果物を**

腎臓病のない人は野菜や果物を積極的に食べてください。ただし糖尿病の人は果物は勧めません。動物性脂肪をひかえましょう。

**●体重を測ろう**

体重（kg）÷身長（m）÷身長（m）が25以上で肥満です。増えた内臓脂肪は血圧ばかりでなく、血糖やコレステロール・中性脂肪も上げます。4～5kgの減量で効果がでてきます。

**●毎日30分の運動**

早歩きなど軽度の運動は降圧に有効です。短時間でも効果はあります。少しでも運動しましょう。ただし、心不全や心筋梗塞、脳卒中の人は病院で検査を受けてからにしてください。重い腎臓病の人は禁止です。

**●禁煙とアルコール制限**

喫煙は血圧を上げずに動脈硬化を起こします。飲酒は血圧を上げ脳出血を増やします。日本酒では1合、ビールなら1本までに。

**●様子をみている皆様へ**

高血圧でも治療を受けていない人が半数もおり、若年者では8～9割と推定されています。軽症でも様子をみるのは三ヶ月までにしてください。

**●家庭で血圧測定を**

24時間にわたる降圧が重要ですが、朝には前日の薬の効果がきれている場合もあります。治療を受けている人でも約半数は降圧不十分との推定もあります。

白衣高血圧、仮面高血圧の診断は家庭血圧測定で可能となります。

**●仮面高血圧とは**

白衣高血圧とは、未治療者で、外来血圧は高血圧だが、家庭では正常である状態。反対に、仮面高血圧は、治療の有無にかかわらず、外来血圧は正常だが家庭血圧が高血圧である状態。

**●いつ測るか**

上腕用を使用し、測定は1日2回、朝と晩。朝は、起床後1時間以内、排尿後、座位1～2分の安静後で降圧薬服用前、朝食前に、晩は就寝前、座位1～2分の安静後に測定してください。2回と計3回と計り直す必要はありません。

| | |
|---|---|
| 高齢者 | 140/90mmHg未満 |
| 若年・中年者 | 135/85mmHg未満 |
| 糖尿病患者<br>腎障害患者 | 130/80mmHg未満 |

## 一般健康相談

◆対象▷全住民
◆月日▷①4月4日(月)、②4月11日(月)
◆時間▷9:30～11:00
◆場所▷①今金郵便局コミュニティルーム、
②としべつ保健センター

## 地区健康相談

**【あったからんど健康相談】**
◆月日▷4月21日(木)
◆時間▷10:00～11:30
◆内容▷血圧測定、尿検査、転倒予防体操（11:15～）
◆場所▷あったからんど

**【種川温泉健康相談】**
◆月日▷4月20日(水)
◆時間▷11:00～12:30
◆内容▷血圧測定、尿検査、転倒予防体操（12:15～）
◆場所▷種川温泉

■内容（各地区共通）▷健康相談・血圧測定・尿検査

## 無医地区診療

◆対象▷全町民
◆月日▷【耳鼻科】4月12日(火)、【皮膚科】4月21日(木)
◆時間▷受付14:00～15:00
◆場所▷としべつ保健センター

## 予防接種（時間は受付時間になっています。）

**BCG予防接種**
＊ツベルクリン反応検査は無くなりました。
◆場所▷としべつ保健センター（今金国保病院担当）
◆月日▷4月7日(木)・8日(金)　◆時間▷13:15～13:45

**三種混合予防接種**
◆場所▷としべつ保健センター（今金国保病院担当）
◆月日▷4月7日(木)・8日(金)　◆時間▷13:15～13:45

**ポリオ予防接種**
◆対象▷対象者には3月に日程表にてご案内しています。
◆日時・場所▷

| 日にち | 4月21日(木)・22日(金) | 4月20日(水) | 4月19日(火) |
|---|---|---|---|
| 時間 | 13:15～13:45 | 13:30～16:00 | 13:30～16:20 |
| 場所 | としべつ保健センター（今金国保病院担当） | 岩間医院 | 富田医院 |

◆持ち物▷母子手帳、予診票など
お問合せ・お申込先：健康づくり係　☎2－2780

## すくすくビデオライブラリー

◆対象▷妊婦さん、乳幼児をもつ親御さん
◆内容▷出産・育児に関するビデオの無料貸出
◆受付▷随時（貸出期間2週間）
◆場所▷としべつ保健センター

## 休　日　当　番　医

4月3日 瀬棚町国保医科診療所(瀬　棚) ☎7－2470
10日 今 金 町 国 保 病 院(今　金) ☎2－0221
17日 道 南 ロ イ ヤ ル 病 院(北檜山) ☎4－5011
24日 楢　崎　医　院(瀬　棚) ☎7－3021
29日 北 檜 山 町 国 保 病 院(北檜山) ☎4－5321

(5月分については予定です)

5月1日 今 金 町 国 保 病 院(今　金) ☎2－0221
3日 道 南 ロ イ ヤ ル 病 院(北檜山) ☎4－5011
4日 瀬棚町国保医科診療所(瀬　棚) ☎7－2470
5日 北 檜 山 町 国 保 病 院(北檜山) ☎4－5321
8日 今 金 町 国 保 病 院(今　金) ☎2－0221
15日 楢　崎　医　院(瀬　棚) ☎7－3021
22日 道 南 ロ イ ヤ ル 病 院(北檜山) ☎4－5011
29日 岩　間　医　院(瀬　棚) ☎2－0057

※当番医が急きょ変更となる場合がありますので、ご了承ください。

診療時間　午前10時から正午まで
午後1時から3時まで





## 運転免許証更新時講習のご案内

■優良講習(30分講習)
・今金町民センター
4月22日(13:00~)
・北檜山町農村環境改善センター
5月12日(13:00~)

■一般講習(1時間)・初回講習(2時間)
・北檜山町農村環境改善センター
4月14日(一般・13:00~、初回・14:30~)
5月19日

■違反講習(2時間講習)
・北檜山町農村環境改善センター
5月12日(14:00~)

## 今金町の交通事故発生状況

| | 2月発生 | 2月末計 |
|---|---|---|
| 発生件数 | 3件 | 5件 |
| 死者数 | 0名 | 0名 |
| 傷者数 | 3名 | 5名 |



※SS運動(スピードダウン・シートベルト着用)で交通事故を未然に防ごう！

交通事故死ゼロ日数　490日




## 交通安全を願い、押し花のしおりを贈る　おしばなの会

今金町文化協会(会長　近藤弘毅)に所属するおしばなの会(会長・秋山道子　会員29名)が昨年に続き、町の交通安全に役立てて欲しいと、押し花で作ったしおり1000枚を今金町に贈りました。

この色鮮やかな1000枚のしおりは、新入学児童や様々な交通安全の啓発に配る予定です。



わが家のアイドル、まちのフレッシュさん募集中です。
《☎2－0111　内線233まで》

## 住　民　の　動　き

2月末現在

| | | 前月対比 |
|---|---|---|
| 人口 | 6,700人 | (△4) |
| 男 | 3,218人 | (　2) |
| 女 | 3,482人 | (△6) |
| 世帯数 | 2,692世帯 | (△1) |

### おたんじょうおめでとう

岩橋　佑弥(ゆうや)ちゃん　　2月22日(保護者　史雄)大和町

### いつまでもお幸せに

3/3　伊藤　雅彦さん(上種川)♥近藤　美香さん(札幌市)
3/3　上山　真人さん(寒　昇)♥安保恵利香さん(大和町)
3/9　加藤　弥志さん(寒　昇)♥鈴木　奈都さん(寒　昇)

### おくやみもうしあげます

林　原　武　雄さん　　3月7日　90歳(南　　町)
村　上　正　幸さん　　3月13日　79歳(奥　種　川)

3月13日受付分まで

発行　北海道今金町
編集　総務課情報サービス係
〒049-4393　北海道瀬棚郡今金町字今金48-1
☎01378-2-0111　FAX01378-2-2492



環境に優しい再生紙と大豆インクを使用しています。